

エレベータ
制御盤交換
パッケージ
〈ロープ式〉

Safety

【安全性】



4DAY

制御盤交換



Low cost

【低コスト】



「制御盤交換パッケージ」で、 安全性・快適性を更に向上!

お勧めするには、理由があります!

エレベータには多くの電子部品が使用されていますが、長年の使用により徐々に劣化が進んでおり、そのまま使用し続けると故障リスクが高まります。このような広範囲なシステム劣化に対し、旧型部品を多数交換することは、コストパフォーマンスの良い選択ではありません。これからは“安全・安心・快適”にエレベータをお使いいただくために、必要なところだけを最新型エレベータの電子装置に置き換える、短工期で低コストな「制御盤交換パッケージ」をご提案します。

こんな悩み
ありませんか?

部品交換頻度が増えた

最新のエレベータと比べて快適性が劣る

点検時間が長くなった

Safety

更なる“安全・安心”を実現



最新の制御盤に交換することで、故障リスクが低減します。ドア周りの安全性強化と毎日のブレーキ自動点検機能が追加されることで安心してエレベータをご利用いただけます。また、24時間365日、遠隔保守監視を行う「NEWゴールドメンテナンス」に標準対応します。

Comfort

快適性・機能が向上

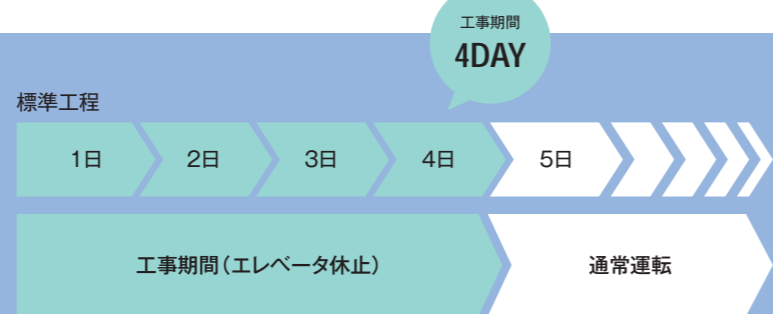


かご内には見やすい液晶インジケータを採用。緊急時には液晶画面にさまざまな情報を表示し、同時に音声による案内も行います。また、巻上モータやドア駆動モータも交換しますので、安定した性能が得られます。

4DAY

標準仕様では4日間の短工期

小型で軽量の最新の制御盤を採用していますので、短い期間で工事が完了し、利用者のご不便も最小限に抑えられます。



Low cost

低コストで大きな効果

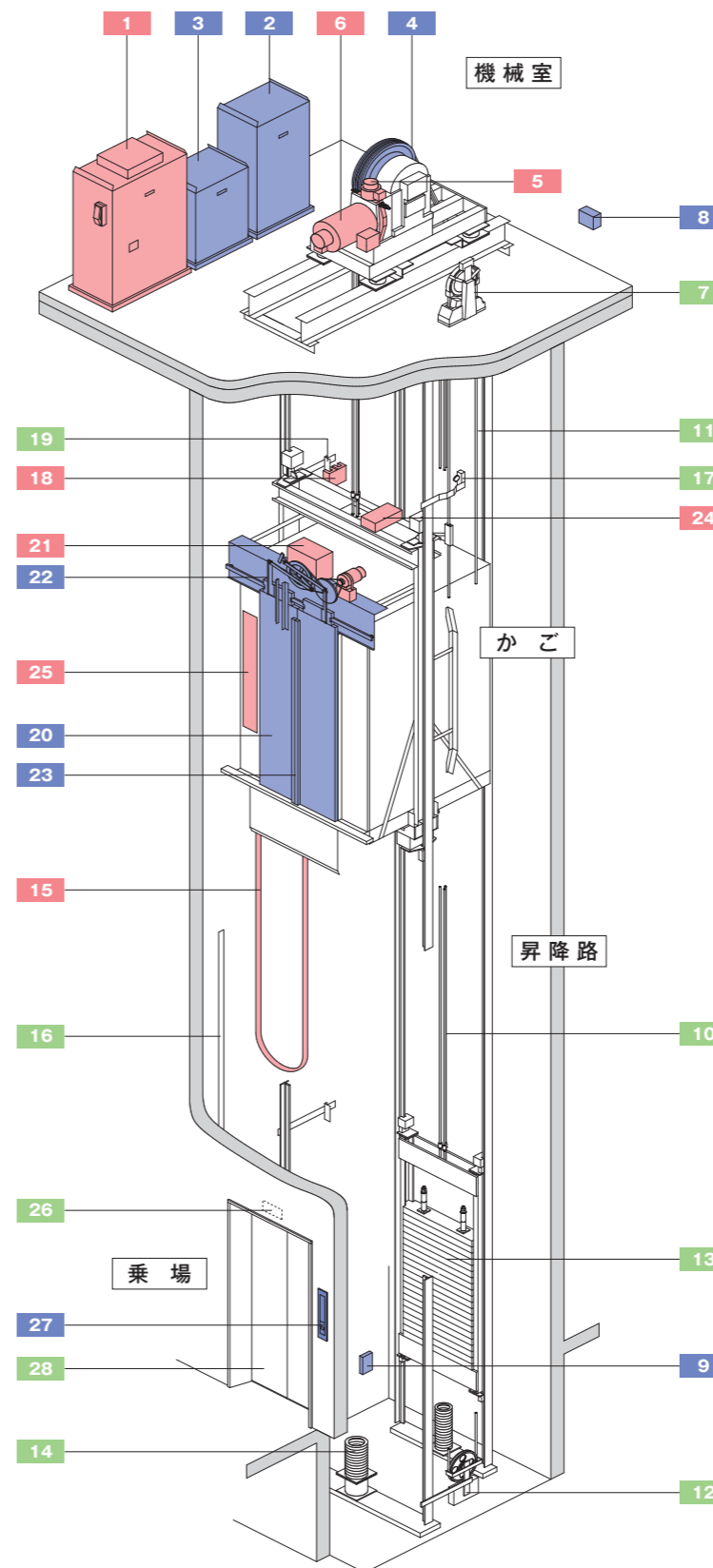
劣化しやすい古い電子機器など、交換部品は必要最小限となり、全面改修に比べ、費用面で有利です。

「制御盤交換パッケージ」なら全面改修の

1/3のコストで実現!

※機種、現場状況によって変わります。

制御盤交換パッケージの内容



部位番号	機器名	基本更新	有償付加
1	制御盤	●	
2	停電時自動着床装置		●
3	絶縁トランス		●
4	主シーブ		●
5	巻上機 ブレーキ	※1	
6	モータ	●※2	
7	調速機		
8	S波 地震感知器		●
9	P波 地震感知器		●
10	主ロープ		
11	調速機ロープ		
12	調速機ロープ張り車		
13	釣合おもり		
14	緩衝器		
15	トラベリングケーブル	●※2	
16	塔内電線	※3	
17	リミットスイッチ	※3	
18	着床位置検出スイッチ (IR)	●	
19	着床位置プレート		
20	かごドア		●
21	ドア装置 ドア制御装置・ドアモータ	●	
22	ドア装置 ドア開閉装置		●
23	ドア装置 光電式多光軸センサー		●
24	かご上コントロールユニット	●	
25	かご操作盤	●	
26	乗場インターロックスイッチ	※3	
27	乗場押ボタン・位置表示灯	※4	●
28	乗場ドア		

<注>●印は継続使用を、●印は基本更新機器を、●印は有償での更新(または追加)を示します。

※1 ブレーキのオーバーホールを行います。(主要構成部品を交換)

※2 タイプにより更新が必要な場合があります。

※3 タイプにより更新が必要な場合があります。

※4 継続使用の場合でも内蔵ランプをLEDランプに更新します。

エレベータの「制御盤」とは?

建物屋上のエレベータ機械室に設置されていて、エレベータの運転動作や速度を制御する装置です。エレベータの頭脳ともいえる重要な装置であり、稼働年数の経過に伴い、最も早く劣化が現れてきます。

さらに、万一のときに備えて /
安全向上パッケージ



戸開状態での走行を抑制!
戸開走行保護装置

ブレーキなどの故障により、万一、エレベータのドアが開いた状態で、かごが動き出した場合でも、保護装置が働き、自動的にブレーキをかけて、かごを制止します。ブレーキの二重化で戸開走行による事故を未然に防ぎます。



地震・停電時の閉じ込めを防止!
P波センサー付 地震時管制運転装置

本震が到達する前に、いち早く地震を感知。最寄階に停止して、利用者の閉じ込めを防ぎます。地震時だけでなく、停電の際にもバッテリーを利用し、エレベータを最寄階へ移動。スムーズで素早い救うが行えます。



地震時の安全性を向上!
耐震補強

駆動装置や制御装置を耐震補強することで、地震の揺れによるロープ類の外れや引っ掛かり、脱レールを防ぎます。既設エレベータの耐震性能を診断した上で、最適な改修を行い、万一の地震に備えます。

必ずお読みください!

- 交換をしていない個所(かご・乗場ドア等)が原因の問題は改善されません。別途工事が必要となります。
- 制御盤交換パッケージの工事内容は、既存エレベータのタイプや状況により相違する場合があります。
- 既存エレベータの仕様により、制御盤交換パッケージをご採用いただけない場合があります。詳しくは当社担当者にお問い合わせください。

フジテック株式会社

■ 本社 / 〒522-8588 滋賀県彦根市宮田町591-1 (ビッグウイング) TEL (0749) 30-7111
■ 首都圏統括本部 / 〒108-8307 東京都港区三田3-9-6 TEL (03) 4330-8209
■ 近畿統括本部 / 〒567-8510 大阪府茨木市庄1-28-10 (ビッグフィット) TEL (072) 622-8394
北海道 (011) 281-1070 / 東北 (022) 222-0271 / 北関東 (048) 645-0480 / 東関東 (043) 224-2271
横浜 (045) 451-1601 / 静岡 (054) 255-3701 / 名古屋 (052) 229-1805 / 京滋 (075) 231-7144
神戸 (078) 391-4795 / 広島 (082) 223-6733 / 四国 (087) 851-7130 / 九州 (092) 281-0045

● お客さま相談室

☎ 0120-807-922

受付時間(土・日・祝日を除く) 9:00~17:00

● ホームページアドレス

<http://www.fujitec.co.jp>



- 法令を遵守してください。
- ご使用前に「取扱説明書」をよくお読みの上、正しくお使いください。

● 商品改良のため、仕様などは予告なしに変更することがありますので、ご了承ください。

2016年7月版

SAR1607-30GD